

西暦 2025 年 4 月 16 日 第 1 版
(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 内シャント手術直後のシャントエコー検査における発達予測の検討

[研究責任者] 岡崎市民病院 医療技術局 臨床工学室 今村慎一

[研究の背景]

一般的に人工透析を行う際には、事前の手術によって前腕もしくは上腕の血管に内シャントを作成します。内シャント手術とは動脈と静脈を直接吻合する手術です。動脈血が直接静脈に流れ込むことで作成後 1 か月程度もしくはそれ以上の期間を経て内シャントを作成した腕の血管が太く成長し、人工透析に必要な血液流量が確保できたことを確認してから内シャントを使用した人工透析を導入します。

内シャントを作成してからの発達の具合には個人差があり、必要な血液流量まで発達しない場合もあります。手術直後の状態より無事に発達できる内シャントであるかどうかを評価する因子は現在不確かです。

[研究の目的]

手術直後の内シャントを作成した腕のエコー検査の結果から今後発達可能な内シャントであるかどうかを評価する因子を探ります。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

心房細動の患者さんで、西暦 2024 年 2 月 1 日から西暦 2024 年 11 月 30 日の間に内シャント手術を受けた方

●研究期間：西暦 2024 年 2 月 1 日から西暦 2025 年 6 月 30 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：手術直後及び 2 週間後の内シャントのエコー検査結果

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

医療技術局 臨床工学室 今村慎一

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913